

◎夢の「5重勝単式=WIN5」、馬券的中必勝法マニュアル [10のプロセス]

<参照>新著「絶対馬券理論」 2011年4、5月 オッズオンクラブ 相馬一誠

★ A表Ⅱの「5重勝該当レース◎印」のレースに絞って検討する。

①「A表Ⅱ」判定欄イ)を見てレースの性格を判断する。

○判定「×、/、(/)印」=穴、中穴サイド。「○×」印=中穴、穴サイド。

○判定「○、△、△注、(○×)、無印」=本命、人気サイド。(新著 P70 参照)

②「5紙判定」(3紙・2紙比較) = 「ブラックボックス」の判定を出す。

イ) クロスの数 8上=×印、7~4=△×印、3下=○印

ロ) 欠陥馬の頭数 4上=×印、3=△×印、2下=○印

◎イ)、ロ)の総合判定を出す。「×印」=穴・中穴。「/」印=中穴。「○、△印」=人気サイド。

③①と②の総合最終判定で「穴・中穴サイド」と「人気サイド」を決定する。

④「A表Ⅱ」の人気順位(1人気=29ポイント上、1.5倍上断層の馬番に注目。全頭数チェック。)

⑤前日の段階で単勝候補馬をリストアップする。

イ)「穴又は中穴サイド」はA表Ⅱランク V位~Ⅷ位の4頭主力。

ロ)「人気サイド」はA表Ⅱランク I~Ⅲ(Ⅳ)位の3(4)頭主力。

⑥最初の1~2ヶ月は、当日のレース結果1着単勝馬の馬番を「A表Ⅱ・5紙判定欄」にマークをつけて、検証する。(単勝配当もチェック)

※ここまでの検証のデータを作成する。「的中・不的中」の原因を明らかにして下さい。

⑦「CGD表」を作成するか、「CGD表の配信」を受けて、馬連と単勝の順位を記入する。

(断層の有無、大きさに注目すること)

⑧全順位並列並記表を作成する。

1)「5紙判定」の3紙・2紙順位(クロスをつけ、欠陥馬に○印をつける)

2)「A表Ⅱ」順位

3)当日CGD表(馬連。単勝順位)

※全てにクロスと断層を入れて総合順位表を作成。(新著 P244 買い目表参照)

⑨総合判定を出す。③の項目の最終判定に当日CGD表判定を加える。

イ)「穴・中穴」判定と出たレースは中位V~Ⅷ位で高ポイント馬(5点満点)を主力で選ぶ。

ロ)「穴・中穴」判定レースは「突入中穴馬」と11~15位の単複上昇穴馬、オッズアイ馬加える。

ハ)「人気サイド」判定と出たレースは上位I~Ⅲ(Ⅳ)位での高ポイント馬を主力で選ぶ。

ニ)「本命サイド」と判定出たレースは「1人気バランスチェック」で失格馬をカット。(新著 P83)

⑩以上の検証の上、最終単勝候補馬を決定する。(1レースにつき2~4頭を選出)

◎以上により、自信のある日のみ「5重勝単式」投票を行う。

GO!

「不安定」な判定の多いレース、自信の無い日は最初は見送って下さい。

NO!

※以上のマニュアルを今後活用して下さい。その前に週報13、15、16号の3/27、4/9、4/16日の「5重勝最終買い目表」と「解説」に改めて照らし合わせて理解を深めて下さい。